

重要インフラITの安全性検証・普及啓発のための産学官連携国際拠点の整備を目指し、現在構築中の「制御システム検証施設」を活用し、委託事業として人材育成プログラムの開発や、システム安全性評価・認証手法の開発、国際シンポジウムの開催等を実施。

人材育成プログラムの開発

制御システムにインシデントが発生した場合の対策に関する普及啓発システムについての技術を開発する。

制御システムにおけるマルウェア感染の影響および対策のための人材育成プログラム構築技術



制御システムセキュリティ人材育成のための模擬システム構築技術



高セキュア化技術の開発

マルウェアの侵入防止や感染後の不正な動作の防止を図ることによるマルウェア対策技術、通信路での暗号化を図るための暗号化技術、構造自体をセキュアにする技術などを開発する。

高セキュアデバイス保護技術



制御システム向け軽量暗号認証技術



仮想環境における高セキュア制御システム構築技術



【実施期間】 H25～H27  
【実施機関】 経済産業省

評価・認証手法の開発

制御機器が実環境と同等の環境で稼働することを保証し、制御機器の接続性・脆弱性を検証し、それらの結果を視覚化する技術を開発する。



制御機器間の接続性検証技術



制御システムにおける脆弱性検証技術



実環境エミュレーションソフトウェア技術



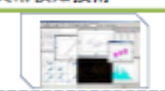
セキュリティ検証結果の視覚化技術



インシデント分析技術の開発

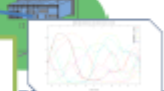
インシデントを検知するために、ネットワーク上の振る舞いや制御機器の異常を検知できる技術を開発する。

仮想環境化におけるサーバや制御機器の異常検知技術



通信機器

制御ネットワーク上の異常振る舞い検知技術



- 1. 「制御システム」に関する課題は重要。さらに、システム全体にも広げるべき。  
2. 人材育成・普及啓蒙では不十分